



第45回 東デ協親善野球大会

The 45th Friendship Baseball Tournament

6月3日(火)明治神宮外苑野球場において、第45回東デ協親善野球大会が行われました。

今回も当初予定していた日が雨の為、順延しての開催となりました。

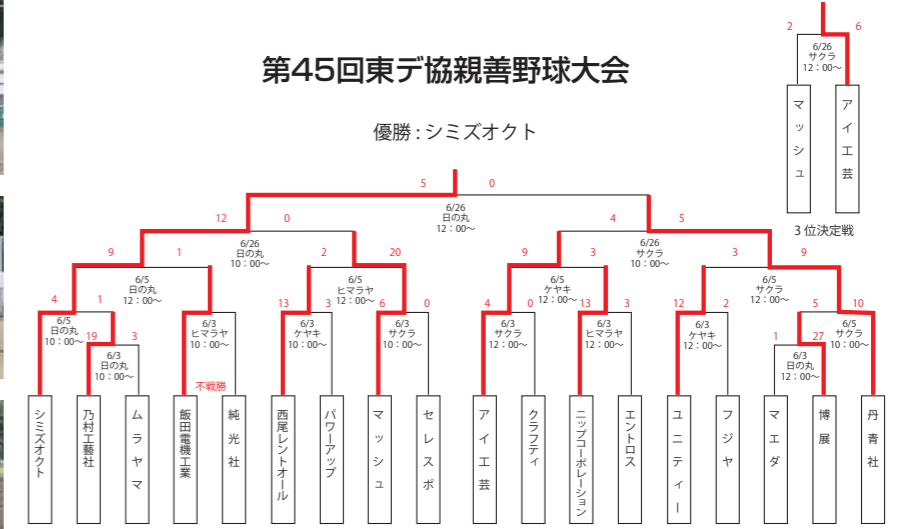
何故か雨に当たってしまう事が多いですが、参加企業、参加選手、厚生委員会の協力があって開催出来ています。

今大会は17チームでの戦いとなりました。開会式当日は6月にも拘らず、連日の猛暑日の中でのスタートになりました。近年特に感じるのが、各会社からの応援も増えてきている事です。それがまた盛り上がる要因にもなっているのですが、野球大会はいつも暑くなる時期の開催ですので、体調管理も大事になってきます。

そこで今回は、体調管理についてお話ししたいと思います。当たり前ですが、それは何と言っても水分補給です。まずは朝起きてのコップ一杯の水です。そして一番大事なスポーツ中の水分補給は、こまめに水分を取る事です。これは1口、2口で良いからこまめに取るのがポイントです。喉が渇いてからでは遅いのです！ちなみに明治神宮外苑野球場は応援席もしっかりしており、屋根付きなのでじっくり応援出来ます。

さて、体調管理をしっかりした選手達は、準決勝に至るまで14試合、総得点で167点が入る熱戦を繰り広げ、「シミズオクト」、「マッシュ」、「アイエ芸」、「丹青社」が準決勝へと進みました。何とそのうち3チームは3年連続ベスト4進出です！果たして優勝はどのチームでしょうか！いざ決勝へ！！

広報委員 田村武男／(株)ニップコーポレーション



- 優勝 (株)シミズオクト
- 準優勝 (株)丹青社
- 第三位 (株)アイエ芸
- 第四位 (株)マッシュ
- 最高殊勲選手賞 (株)シミズオクト 天岸 弘敬
- 最優秀投手賞 (株)シミズオクト 南野 悠介
- 打撃賞 (株)アイエ芸 菅 祐徳
- 敢闘賞 (株)丹青社 高橋 力也
- 勝利監督賞 (株)シミズオクト 吉岡 秀剛



6月26日(木)準決勝、決勝戦、三位決定戦が行われました。またしても雨で当初予定してました日程は順延としての開催。準決勝は、丹青社対アイエ芸、1点差の接戦を丹青社が制し決勝戦へ、準決勝もう1試合のシミズオクト対マッシュ、初戦、2回戦とそれぞれ失点は2点と抑えてきていた対戦となりましたが、昨年の覇者の貫録でしょうか、完封勝利でシミズオクトが決勝戦へ勝ち進みました。

三位決定戦、マッシュ対アイエ芸、先制し、追加点を積み上げたのはアイエ芸、5回反撃し2点取り返し3点差に近づくマッシュ。アイエ芸に追加点を取られ6対2でアイエ芸の逃げ切り勝利。

決勝は、日の丸球場で、シミズオクト対丹青社、先制したのは、シミズオクト、好投もありまた、追加点2点を加え、投打良いところがでたシミズオクトが5対0で優勝、連覇となりました。

表彰式は、いつもの会場が改装の為利用できず、初めてヒマラヤグラウンドで表彰式がおこなわれました。またこれも臨場感があり、なかなかの表彰式であったのでは。次回第46回大会も連覇となるか？シミズオクトに更に注目が集まりそうな予感を残し、第45回大会も無事閉幕となりました。

広報委員 大類憲司／(株)フジヤ

